

公民館月報

K O M I N K A N G E P P O



特集

平成21年度東北地区社会教育研究大会 第55回東北地区公民館大会参加概要報告

- 4.5 トピックス 第62回優良公民館表彰 燕市中央公民館が受賞
- 3 視点 地域等との連携・協力
- 3 ひろば 運んでくれた大きなもの
- 6 実践記録シリーズ 家庭教育学級「ブレママ楽級」
- 7 サークル交流 究極の一滴を求めて(長岡市) / 心と体の開放でみんな元気!! (新潟市)
- 7 素顔拝見 北 仁さん(新潟市) / 保坂 亮一さん(上越市)



越後くがみ山酒呑童子行列 燕市

表紙解説

「越後くがみ山酒呑童子行列(えちごくがみやましゅてんどうじぎょうれつ)」とは、燕市砂子塚で生まれたとされる伝説の鬼「酒呑童子」をモチーフとしたイベントです。500名を超える参加者は、鬼面をかぶり、酒呑童子が稚児として預けられたという伝説が残る国上寺から、国上山麓の酒呑童子神社までの2.3キロの道のりを練り歩きます。夕闇の中を、手作り提灯の薄明かりに照らされながら練り歩く、鬼の灯火行列は勇壮かつ幻想的な光景です。

第62回優良公民館表彰

燕市中央公民館が受賞

歴史的な年となりそうです

燕市中央公民館長 堀越 基

平成二十一年度は、燕市の公民館にとっては歴史的な年になりそうです。

七月十七日(金)、六十回の節目となる新潟県公民館大会を、燕市文化会館及び燕市



中央公民館を会場に開催することができました。

また、十月十一日(日)には、トキめき新潟大会・第九回全国障害者スポーツ大会にご来県されました皇太子殿下が燕市川前公民館にお立ち寄りになられ、川前公民館長と子どもをお迎えすることができました。

この度、平成十二年より実施してきた子どもの放課後の居場所事業である「なかまの会」事業が評価され、「優良公民館文部科学大臣表彰」を受賞することができました。「なかまの会」は、既存の公民館、学校施設を有効に活用し、子どもたちの放課後、長期休暇中の過ごし方を豊かなものにするため、市内五小

学校区で開設しています。

子どもたちの安心、安全な居場所が確保され、異年齢集団による遊びの中から社会性が身に付いた、地域の老人会、婦人会との交流を通じて「地域の子ども」としての意識が芽生えた、等の声が公民館に

届けられています。

今回の受賞は、公民館職員の日頃の努力と地域住民の皆さんや地元小学校の力を借りて取り組んだ成果の結晶であり、職員をはじめ関係者各位に心よりお礼申し上げます。

過去10年間の 文部科学大臣表彰受賞公民館名

平成11年度	柏崎市柏崎公民館
平成12年度	新潟市坂井輪地区公民館 (2館) 加茂市公民館
平成13年度	該当なし
平成14年度	新潟市東地区公民館
平成15年度	北蒲原郡紫雲寺町中央公民館 (現新発田市)
平成16年度	北蒲原郡聖籠町公民館 (2館) 新潟市関屋地区公民館
平成17年度	中蒲原郡小須戸町中央公民館 (現新潟市)
平成18年度	南魚沼郡湯沢町公民館
平成19年度	新潟市北地区公民館 (2館) 新潟市西川地区公民館
平成20年度	新潟市石山地区公民館 該当なし

BOOKS INFORMATION

平成20年度

「月刊公民館」8月号紙上で資料紹介される!!

実践事例集 (A4判 126頁)

頒布価格 900円+送料実費

申込先 〒951-8053 新潟市中央区川端町2-9 県林業会館内 県公民館連合会事務局 TEL・FAX025-224-6073

視点

地域等との 連携・協力



佐渡市立西三川小学校長 荒木 一成

保護者や地域の人々との連携・協力によって得られる学校のメリットは、指導の充実と学校のスリム化である。そして、スムーズな連携・協力には、学校と地域等をつなぐ人や組織が欠かせない。

今年度の秋遠足は、地域の名所を巡るウォークラリー「こんなにすごい西三川」に挑んだ。今年度末で閉校となる当校児童に、地域の歴史や文化、自然を深く知ってもらいたいと企画した。

当日は、グループごとに神社や滝、縄文時代の祭祀遺跡など八カ所を六時間半ほどか

けて回ったが、それぞれの場所での案内役を地域の人々に依頼した。案内役やコース選定にあたっての地域等への協力依頼は、学校支援地域本部の地域コーディネーターが担当した。

地域コーディネーターを活用し、学校と地域等との役割分担を明確にしたことで、学校側にゆとりが生まれ（スリム化され）、指導の充実を図ることができたと考える。

今後は、地域等からのテキストだけでなく、地域等へのギフトにも傾斜をかけた互恵性のある連携・協力が求められる。

H O T N E W S 掲 示 板

平成21年度 第2回関東甲信越静岡公民館連絡協議会 理事会・研修会開催

会長、事務局長代理出席

- 日時
平成21年11月13日(金) AM11:00~PM3:00
(AM10:30より受付)
 - 会場
国立オリンピック記念青少年総合センター 415会議室
 - 日程
 - ・11:00~11:10 開会・あいさつ
会長 持田 利雄
 - ・11:10~12:00 研修会
講演 テーマ「これからの公民館を考える」
講師 文部科学省国立教育政策研究所社会
教育実践研究センター 生涯学習政策研究部
総括研究官 笹井 宏益(ひろみ)氏
1. 公民館の原点
2. 公民館を取りまく環境の変化
3. 今後の展望
(12:00~13:00 昼食・休けい)
 - ・13:00~14:55 理事会
協 議
(1) 第50回関東甲信越静岡公民館研究大会(山梨大会)
の反省について
アンケート結果
(2) 第51回関東甲信越静岡公民館研究大会(静岡大会)
について
・平成22年8月19日(木)~20日(金)
・静岡県コンベンションアーツセンター
「グランシップ」(静岡市)
- 情報交換
・14:55~15:00 閉会・あいさつ

ひろば

運んでくれた大きなもの

川口町社会教育委員 池田 正義

昭和四十年代の映画会のことです。私は、いつもより早めの夕飯を済ませて地域の公民館へ走って行きま

感謝と尊敬の念を抱いていたからだ、後になって気が付きました。

年に一度のこの映画会は、地域に「娯楽(夢)」を運んでくれました。同時に、子どもたちにも各家族構成を知らせる機会も与えてくれました。

「始めます」と公民館職員が話すと、大きな拍手がわき起こりました。この日を待ちわびていた私たちの気持ちの表れでした。上映されると、笑ったり涙ぐんだりしながら、内容にのめり込みました。上映中にフィルムが切れるというアクシデントも発生しました。しかし、公民館職員は修復作業に不平等や不満を言う者は一人もいませんでした。それは、公民館職員に対して

あれから四十余年。地域の公民館に集まった子どもや大人は今でもあの日の「感謝と感動」を決して忘れてはいないと思っています。



社会教育研究大会 大会参加概要報告

研究主題

「新しい時代を創る 社会教育のあり方」

◇第2日目 10月23日(金) 分科会

・第1分科会「地域における青少年教育」
・会場 米沢市すこやかセンター
米沢市社会福祉協議会の施設で、約80人の参加で定刻どおり9時開会した。

I. 基調提案「子どもと大人の社会力を高める居場所づくり」

東北芸術工科大学教授

(こども芸術教育研究センター長)

片桐 隆嗣

1. 基調提案

- (1) 「子どもと大人の社会力を高める居場所づくり」の方法論としての「たがやし楽校」
- (2) 「居場所づくり」に、「たがやし楽校」の背景にある考え方や視点をどのように活かしていけるか。

2. たがやし楽校とは

○定義と特徴：お祭り屋台の形式で、誰もが手軽に「趣味、特技、遊び、学び、作品」などを「みせ(店、見せ)」るつどい。

3. 経緯と現状：ちいさな実験から大きな物語へ

4. たがやし楽校からの提案：「子どもと大人の社会力を高める居場所づくり」に向けて

・「子どもと大人も(区別なく、いろいろな立場の人)みんなであつくりあげ、みんなが成長していく場」

5. おわりに

○大人も子どもも、専門家も素人も、やっている人もいない人も、対等に、ともにそしてゆるやかに関わる居場所づくりを。

II. 実践発表1

「放課後子ども教室での体験と人づくり」

宮城県大河原町教育委員会生涯学習課

課長補佐 尾形 彰

1. 大河原町の紹介
2. 放課後子ども教室について
3. 金ヶ瀬放課後子ども教室の活動
4. 子ども教室をとおした大人と子どもの関わり
5. 参加しての感想(子ども、大人、コーディネーター)

III. 実践発表2

「高校生地域ボランティアサークル活動に関わって」

山形県最上町教育委員会生涯学習係

高橋 憲輔

1. 「山形方式」～地域ボランティア活動～とは

○所属する学校単位で

はなく、住んでいる地域単位で活動が行われ、全県的に拡がり、定着していることから。

2. 「山形方式」～誕生から拡がりへ～

○産みの親は堀米幹夫先生

3. 「ボランティア」とは

4. 「山形方式」～拡がりの背景～

5. 今どきの青少年は～平成21年版青少年白書より～

6. 地域高校生ボランティア活動の紹介と今後の展望

IV. 研究協議(紙面の都合で簡略に)

○質疑は、放課後子ども教室と高校生地域ボランティア活動を中心に展開された。後半はたがやし楽校との関わりの中で、子どもと大人の社会力を高める居場所づくりについての意見交換を行った後、11時40分閉会した。

◇参加しての感想

1. 全体会から

・表彰式で、被表彰者の数が多く、時間を要した。
・表彰順、挨拶順(主催者挨拶、次期開催県挨拶)が、全て社会教育委員側が第一順位なのがとても気がかった。

2. 分科会から

・山形県の青少年教育がとてもユニークだったこと。とくに、高校生地域ボランティア活動の実践には敬意を表したい。

3. おわりに

○ブロック外にもかかわらず開催案内いただき、研修に参加できたことを心より感謝したい。



資料

特集

平成21年度東北地区 第55回東北地区公民館



新潟県公民館月報編集人
新沼 友夫 (参与・事務局長代理)

はじめに

平成20年度から、東北地区では社会教育委員と公民館関係者が合同で研究大会を秋田市で開催し、全国的に画期的な大会として注目されていた。また、本県から〇スパー講座と第2分科会「社会教育施設の機能強化」の指導者として篠田昭新潟市長が参画され、成果を挙げられた。

その関係か、今年度の大会開催案内が事務局に届き、また来年度下越地区では社会教育委員との合同開催が予定されているので、「月刊公民館」担当、空公運村上英巳事務局次長と二人、フロッケルからの参加となった。

以下、その大会概要について報告したい。

◇第1日 10月22日(木) 全体会

・会場 米沢市伝国の杜
 天地人博で賑わう上杉神社境内近くの伝国の杜会場に、東北6県から約800人近くの参加を得て、定刻どおり開会された。

1. 開会行事 13:00

開会宣言の後、直ちに表彰が行われた。

・まず東北地区社会教育委員連絡協議会表彰(受賞者21名)・次いで社団法人全国公民館連合会表彰(受賞者 永年勤続職員11名 優良職員2名)・そして東北地区公民館連絡協議会功労者表彰(受賞者3名)・最後に山形県公民館連絡協議会表彰(受賞館5館 受賞者9名)が、丁寧に時間をかけて行われた。

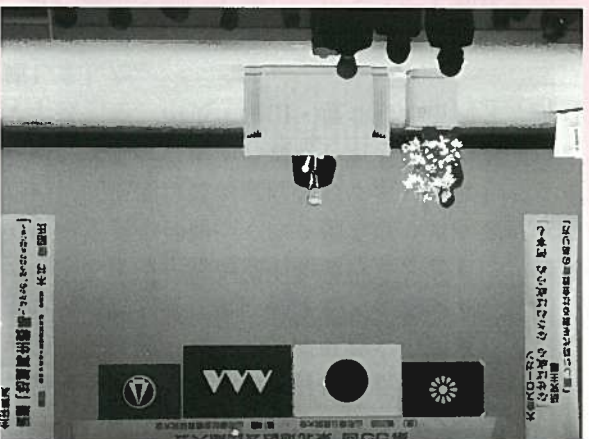
・主催者挨拶では、まず東北地区社会教育委員連絡協議会長、次いで東北地区公民館連絡協議会のお二人の大会会長が、来賓祝辞は山形県の女性知事、歓迎の言葉は地元米沢市長、そして祝電披露と来賓の紹介、最後は大会旗の引継ぎと次期開催県の挨拶。これも、福島県市町村社会教育委員連絡協議会長と福島県公民館連絡協議会長のお二人。

- 2. フォトセッション 14:15
 - ・山形県指定無形民俗文化財「梓山獅子踊」(梓山獅子踊保存会)
 - 3. 全体講演 14:45

- ・演題「地域再生戦略～"ばかも"がうねりを起こす～」
- ・講師 木村 俊昭氏(農林水産省官房政策企画官)

○主な内容(骨子)

- ・地域活性化とは、人との出会い・これまでの体験談・地域と大学との連携・地域活性化シナジム論概要、効果的な事業展開、学会地域活性化機構、応援ブログ、実践事例等
- ・小樽市での実践・体験事例に基づいた講演内容で、緊迫感があった。また、「NHKプロジェクト」も放映、熱意、臨場感溢れるものだった。
- ※なお、講師の木村俊昭氏は、11月8日(日)十日町市中央公民館60周年記念事業でも講演されている。



実践記録 シリーズ 141

家庭教育学級「プレママ楽級」

新潟市坂井輪地区公民館長 上西 裕子

●はじめに

新潟市では平成19年3月に、新潟市教育ビジョン前期実施計画を策定し、家庭教育の充実と子育て支援を進めております。従来から、親が安心して子育てできるように学習の機会を設けるとともに、親同士の情報交換や仲間づくりを図る取り組みを充実するため、乳児期以降の家庭教育学級を開催してきましたが、さらに妊娠中の親も対象として加え「プレママ学級」を、中央・亀田・坂井輪の市内3カ所で実施しました。



また、この時期は、夫にとっても初めてのことであり、不安や戸惑いがあることから、子育てについて強い関心を持ってもらえる時期となっています。子育てになかなか関わる事の出来ない父親への子育て参加のよい機会にすることも目指しました。

●評価と今後の展開

全回を通して80～90%と出席状況はよい結果でした。毎回、話し合いをしたり、ゲームをしたりと講師と参加者、参加者同士触れ合える時間を十分に取ったことで、出産時の不安や育児の悩みが軽減されたと同時に、妊婦同士共通の話題を持つ友達ができたことで、とても満足してもらえました。

また、4回目の「夫婦で子育て」の回は、講師の都合で予定していた日にできなくなり、後日追加実施したにもかかわらず、半数の12人が参加。うち10人が夫婦で参加してくれました。

●事業概要

1 開催会場

新潟市坂井輪地区公民館

2 対象

初めての出産を迎える32週までの妊婦20人

3 開催日・内容・講師

回	開催日	内容	講師
1	9/25 (金)	家族が増えるということは 家族が3人になり子どもを育てることが どうなるのかを考える [初めての産後して育児について]	助産師 小柳 恭子さん
2	10/2 (金)	友達を作りましょう 情報を交換することで、子育ての話 ができる仲間作りをする [イロイロ話せる友だち作りましょう]	まちづくり学校 山賀 昌子さん
3	10/16 (金)	先輩ママとおしゃべり 先輩ママと話すことで子どもが生ま れてからの生活を想像してみる [先輩ママの子育てのはなし]	子育て支援グループ会員 八坂絵里子さん ゆりかご学級受講生
4	10/31 (土) ※夫婦で参加	夫婦で子育て 夫婦でコミュニケーションをとりなが ら子育てをすることの大切さを考 える ※夫婦で参加可	子育て支援者 木村いほ子さん

夫のアンケート回答の中には、

- ・たいへん有意義だった。
- ・仕事で大変だが、子どもを育てるという気持ちを忘れずに手伝える時は進んで手伝いたい。
- ・夫として親として、子育てに協力・参加しなくてはいけないと感じることができ大変なためになった。

などの意見があり、なかなか親になることへの実感を持つことができない父親にとっても、よい機会になったようです。

また、保健センターの保健師と連携することで、受講者の健康管理に配慮することができました。今後は、安産教室に参加された妊婦への声かけもやっていこうと考えています。

残された課題としては、安定期に入った人を対象としたため受講者が一定期間の人に限られてしまうことから、年に数回開催する必要があると考えています。

(上)越市公民館直江津地区公民館主任 小池和美 記)

大変丁寧に接してください。怒ったところをみたことがないので、実は特技が剣道で、子どもたちに指導されているそうです。本当は大きな声を出されて怒ることもあるのかも。とにかく、私達にとっては、優しい頼りになる副館長さんです。



副館長 保坂 亮一さん

4月に異動されてきた保坂亮一さんを紹介致します。上越市蒲川原区出身です。蒲川原区でも教育委員会の仕事をされていたこともあり、副館長に着任されてから、すぐに即戦力として公民館を盛り上げていただいています。フライングなどは備わらない方なので、秘密のホールにまつまれているところが多いのですが、お願のとおり穏やかな性格で、市民の方々に對しても、私達職員に對しても、上越市立公民館

(新潟市月潟地区公民館長 石塚 亮 記)

ですが、持ち前の行動力でその実力を十分に発揮しているわが公民館のメンバーです。そんな多忙な中でも、向上心は旺盛で国立社会教育研修所のセミナーなどに積極的に参加する頼れる存在です。現在3児のパパです。仕事柄、家族団らんの時間が少なくなっているようですが、短時間でも密度の濃い時間にしてほしいと願っています。



主査 北 仁さん

「北さん」と、いつも子どもたちから声を掛けられる人気者。月潟地区公民館の北主査を紹介いたします。彼は主に、子どもの体験活動であるチャレンジスキップとスポーツイベント全般を受け持っています。キヤノンに、化学実験に、サイクリングに、登山に、そうかと思えば子ども大風合戦で中ノ口の堤防を走ったり、はたまた姉妹交流の北海道月形町との児童交流派遣に出かけたり、そして地区総会の運動会に、まだまだあります。新潟市月潟地区公民館

素顔 拝見

新潟市月潟地区公民館 「100」

人にも一歩かかっています。心も一緒がかります。おまじわりのたがは身体が軽く楽々として運動で楽しませてもらっています。素心で楽しむのが目的です。



で、チーホールを使っているのは、心でまします。おまじわりの三十分は、毎週水曜日の午前九時三十分です。おまじわりの心でまします。

100 女性同士の交流



代表 佐野 紀子 記

おまじわりの心でまします。おまじわりの心でまします。おまじわりの心でまします。



おまじわりの心でまします。おまじわりの心でまします。おまじわりの心でまします。

event information

平成21年12月の 催し物ご案内

予告 新春工作フェア 1月16日①17日②開催!

今月のトピックス

立体的クリスマスカードをつくろう!
立体的に起き上がるオリジナルクリスマスカードをつくります。
日時 12月12日(土) 13:30~14:30
場所 3階サイエンスラボラトリー
参加費 入館料のみ

新年のイベントのご案内

新春!ピエロマジックショー
ピーロおねさきさんの動物マジックとバルーンアートでお正月を楽しく!どんな動物が登場するかはお楽しみ。とっても可愛いよ。アニマルふうせんのプレゼントもあります。
日時 1月4日(月)
①11:00~②14:30~
場所 1階エントランスステージ
参加費 入館料のみ
定員 希望者

クリスマスキャンドルをつくろう!

環境にやさしい、いろいろな色や形のオリジナルろうそくを作ってみよう。
日時 12月23日(水・祝)
①13:00~②14:00~③15:00~
場所 1階科学堂 参加費 入館料の他に100円

毎年恒例、新年のお楽しみ “新春工作フェア” 1/16① 17②

「キラキラ スライム」や「化石レプリカ」「玉万歳」!「カサネ」など楽しい工作がいっぱい。好きな工作を選んで参加しよう。詳しくは1月のチラシをお楽しみ!

クリスマス星空コンサート

クリスマスにちなんだ星空の話と 弦楽四重奏の特別番組です。
日時 12月23日(水・祝) 15:30~16:30
場所 プラネタリウム
参加費 入館料の他に500円

前売券のご案内

○販売場所 “当館窓口の他に”
KNTツリスト 新三井百貨店
新潟市西小島町474 アピタ新潟西3階
TEL/025-234-3401 営業時間/10:00~20:00
KNTツリスト 新潟県立総合サービスセンター1階
新潟市東区藤子4-466 アピタ新潟東店2階
TEL/025-383-3321 営業時間/9:00~21:00
KNTツリスト 高三井百貨店
長岡市上巻3-110
TEL/0256-81-4891 営業時間/10:00~18:00
KNTツリスト 新潟市中央東上野町4-12-20 OEC401 1階
TEL/025-285-2400 営業時間/10:00~21:00
プラネタリウム
新潟市中央区健之助55-1 清水フードセンター2Fの1階
TEL/025-245-2000 営業時間/10:00~19:00

前売券のご案内

新春工作フェアなどのイベント開催時は券売窓口が混雑いたします。事前に前売券の購入をおすすめいたします。
※前売券をお持ちの方は、そのままご入館いただけますが、プラネタリウム観覧をご希望の場合は、券売口での時間前売り券の購入が別途必要となります。ご了承ください。
○販売場所 “当館窓口の他に”
KNTツリスト 新三井百貨店
新潟市西小島町474 アピタ新潟西3階
TEL/025-234-3401 営業時間/10:00~20:00
KNTツリスト 新潟県立総合サービスセンター1階
新潟市東区藤子4-466 アピタ新潟東店2階
TEL/025-383-3321 営業時間/9:00~21:00
KNTツリスト 高三井百貨店
長岡市上巻3-110
TEL/0256-81-4891 営業時間/10:00~18:00
KNTツリスト 新潟市中央東上野町4-12-20 OEC401 1階
TEL/025-285-2400 営業時間/10:00~21:00
プラネタリウム
新潟市中央区健之助55-1 清水フードセンター2Fの1階
TEL/025-245-2000 営業時間/10:00~19:00

NIIGATA SCIENCE MUSEUM
新潟県立自然科学館
〒950-0948 新潟市中央区旭町3丁目1番1号
電話/025-283-3331 予約/025-283-3336
テレホンサービス 025-283-3333
URL <http://www.lalinet.gr.jp/nsa/>
新潟県立自然科学館 検索

恵贈資料紹介

協働スタートブック

先月号で紹介した「まちづくりスタートブック」と併せて恵贈された資料です。
内容は、1協働の考え方 (1)協働の意味と定義 (2)協働をめぐる英語の表現 (3)栃木県の協働の理念 (4)協働の背景とどうして協働するのか (5)協働の効果と協働したらどうなるか (6)市民団体と協働 (7)これまでの協働とこれから (8)協働のすすめ方 (9)1)それが協働にふさわしい事業なのか (2)協働のステップ (3)協働の形態と留意点 (4)協働の留意点 (1)協働を具体的に進めるために (2)ボランティア・市民団体を



理解する (3)市民団体と行政の関係 (4)市民団体の活性化と協働 4市民団体のエンパワーメント (1)「くせ」のある市民団体になる (2)合意に近づく会議のファシリテーション (3)学習する組織、反省する組織になる 5協働する前

とちぎ市民協働研究会

にこの声を聴いて 6とちぎ型協働の可能性 7キーワード解説、等から構成されております。「協働」を推進するための具体的な方法・手順が記述されており、現場必見の資料です。
一部 五〇〇円
問合せ先
〒320-08505
宇都宮市峰町350
宇都宮大学生涯学習教育研究センター内
TEL・FAX
〇二八-六四九-五一四一
・とちぎ市民協働研究会

第62回優良公民館表彰

また第60回県公民館大会

未来に残そう美しい山村

山村地域は、食料の生産、水源のかん養、災害の防止、空気の浄化、心のやすらぎの提供など様々な役割を果たし、国民の生命と生活・財産を守っています。

全国山村振興連盟新潟県支部
支部長(津南町長) 小林 三喜男

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内
TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609

◆新潟県内の山村市町村(振興山村:17市町村)
新潟市、上越市、三条市、柏崎市、加茂市、十日町市、村上市、糸魚川市、妙高市、五泉市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、阿賀町、川口町、湯沢町、関川村

記録集が、現地加茂市公民館のご尽力により、作業も最終段階の運びとなりました。ありがとうございます。それでは皆様方、良い年をお迎えください。(鈴木 記)